

教会の過去現在未来

主教アンデレ大畑喜道

私たちはいつも過去の様々な出来事に縛られて生活しています。これからの出来事を判断するときに、過去の様々な経験から判断していきます。今まで経験したことからしか新しいことが判断できない。それが人間の悲しい習性かも知れませんが。僕の将来の夢は〇〇になることだと言う子供がいるとします。すると大人はそんなことは絶対にありえないことだ。なぜなら今までそうだったから。そのようにして夢を打ち砕いてしまうことがたくさんあります。ことに過ちを犯した場合、そこから抜けきれないでいるようにも思います。もはや取り返しが見つからないのだ。それが一般の人の考える過去現在未来です。

一方キリストを信じている人の考えていることは少し違っています。過去とは何か。現在とは何か、未来とは何か。過去とはそれは過ちが去られたとも読み替えることができます。イエスによって、私たちの今まで犯してきた過ちはリセットしてくださった。その上に現在生きている社会があります。イエスは私たちの様々な苦しみや過去の出来事をすべてを去らせるために十字架にかかってくださいました。人々はイエスを嘲笑し、イエスに希望をかけていた人々も諦めてしまいました。しかし今、この世界に死を乗り越えて現れてくださった。現代とはイエスが死を乗り越えて現れてくださった今です。そして私たちは、神が約束された世界に向かって新しい歩みを歩み出そうとします。未だ来ていませんが、確実に実現する素晴らしい世界に希望をもって生きていく。諦めは希望へと変わっていった。そのことを教会は喜びをもって確認するために集まっています。いつも過去にとらわれ、諦めに絶望している人に向かって、私たちはいつも、神によって喜びに満たされていく約束を信じて生きていくことができることを伝え続けています。神から希望を与えられたことを目に見える形で示しているのが教会です。試練のときこそ、聖書の伝える出来事を思い出ししてください。そして教会の過去現在未来と一緒に生きましょう。教会の扉を叩いてください。そこに集う人々と共に喜びを享受できるはずですよ。